

町の生活情報紙
— IIDE PUBLIC RELATIONS —

広報いいで

9

14, September
2017
Vol.1086



イワナ獲ったぞ！

写真／9月2日、いいで“めざみの里”まつりで行われた
イワナつかみどり

- 03 平成29年度成人式
新成人に聞きました
- 04 ふるさとへの思いをつなげるアンケート
- 06 皆さんの健康づくりを応援します！
- 08 いいで“めざみの里”まつり
- 09 あの豪雨から50年 羽越水害を忘れない
- 10 がんばりの軌跡／第59回子ども県展「県展賞」受賞
追悼 前町長齋藤正三郎さん逝去
- 11 みんなで進めよう！介護予防！／町民川柳
まちかどNEWS
- 12 いいで子ども大学／「米ペース」で交通安全キャンペーン／いいで希望塾／第6回中村夏祭り／第29回添川温泉
ふるさと祭り／中部地区子ども防災訓練 ほか
- 14 直伝おふくろの味
- 15 子育てファイル／あ～す図書室情報
- 16 いいで・ヘリテイジ／町長の見て歩き
- 17 健康ikiikiプラス
- 18 お知らせ／戸籍の窓／人の動き／編集後記
- 20 第4回心の古里いいでフォトコンテスト
特別賞「神への路」

町のホームページから

さらに情報を！

町からのお知らせや情報は飯豊町ホームページにも掲載しています。
大きなアイコンとすっきりしたデザインで、だれでも見やすく、欲しい情報が簡単にさがすことができるように工夫されています。
どうぞアクセスし、生活情報に役立ててください。



www.town.iide.yamagata.jp



the most beautiful
villages
in japan

飯豊町は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。
これからも美しい景観と里山文化に磨きをかけていきます。

今月の

表紙

中津川産イワナ300匹 をつかみどり



声援を受けながら、イワナに負けじと走り回る子どもたち

9月2日、あ～すでイワナつかみどりが行われました。いいで“めざみの里”まつりの企画で、町内中津川産のきれいな水で育った元気なイワナ300匹を、約50人の子どもたちがつかみどりました。事前に係員から「頭を押さえて目が見えないようにするとつかまえやすい」というアドバイスを聞きながらも、勢いよく泳ぎ回るイワナは手からすり抜け縦横無尽。服をびしょりとぬらしながら追いかけていました。



平成29年度 成人式

8月15日、「あゝす」で成人式が行われました。今年度の新成人は71名で、うち60名が出席しました。

後藤町長は、ヘレン・ケラーの言葉を用いて、

「人生とは恐れを知らぬ。冒険かもしれない。無かもしれない。無を選ばず冒険、チャレンジしてほしい。挑戦することが人生。こつこつと気長に取り組めば、どんなことでも実現できる。飯豊町はそういう若者を渴望している。」と激励しました。

新成人を代表して山本渉太さん（添川）は、「笑顔で成人式を迎えることができたのは、支えてくれた家族や教え導いてくれた先生方、温かく見守ってくれた地域の方々、ともに成長してきた友人・仲間のおかげです。飯豊町で生まれ育った誇りと感謝の気持ち、そして成人としての決意を胸に責任ある社会人として歩んでいくことをここに誓います。」と宣誓。頼もしい言葉を受け、後藤町長は期待を込めて山本代表と固い握手を交わしました。

式典後、会場を物産館に移して、成人式実行委員会主催のパーティーが開かれました。



成人式の看板を背に記念の1枚



真剣な眼差しで式典に出席



固い握手を交わす山本代表と後藤町長

Playback

新成人の生まれた年 (1996.4.2-1997.4.1)

- ◆出来事／「Yahoo!JAPAN」がサービスを開始(4月)、アトランタオリンピック開催(7月～8月)、海の日施行(7月)、俳優・渥美清に国民栄誉賞進呈(8月)、野茂英雄が日本人初の大リーグでのノーヒットノーランを達成(9月)、広島県の原爆ドームが世界遺産に指定(12月)
- ◆世相・流行／自分で自分をほめたい(有森裕子)、メークドラマ(長嶋茂雄)、ルーズソックス、チョコリバ・チョコリグ(女子高生言葉)、Don't wanna cry(安室奈美恵)、アムラー、たまごっち(バンダイ)

Voice

伊藤孝浩成人式実行委員長 (椿)



4月から森林組合に勤務しています。とてもやりがいがある仕事です。先輩に付いて行って、早く力になれるように頑張りたいです。また、今日の成人式をきっかけに、今まで連絡を取り合っていた友だち以上に輪を広げていきたいです。

新成人に聞きました

ふるさとへの思いをつなげるアンケート

少子化や大都市への転出に伴い、地方の人口は急速な減少傾向にあります。町でも年平均130人前後の人口が減少しており、人口7,304人（2015年国勢調査）が45年後の2060年には、半以下の3,343人になるとの予測（国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」（2013年3月推計））が出されています。

人口流出に歯止めをかけるためには、若い世代の定着率やUターン率を高め、町に住み、働き、心身ともに豊かな生活を実現したい人の希望を叶えるための環境整備が求められます。そこで、人生の進路を決める世代である成人式に参加されたみなさんを対象に、現在の心境と町への思いを調査しました。成人式出席者の95%、57名の方々に回答いただきました。ご協力に感謝申し上げます。

調査内容については、今後の転出抑制の環境整備や若者定住のための取り組みに生かしていきます。

■回答者

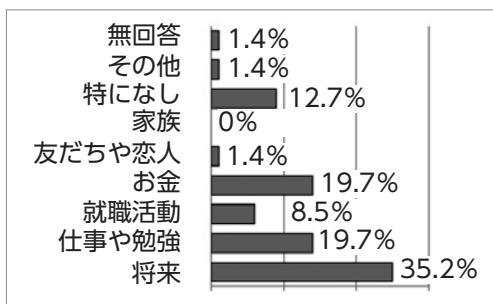
計 57 名 (60名中 95%)
男 35 名 女 22 名

■職業

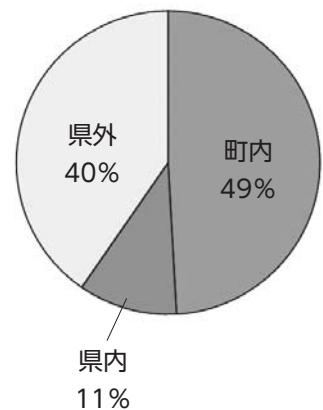
	学生	会社員	公務員	フリーター	無回答
人数	18	31	6	1	1
構成比	31.5%	54.4%	10.5%	1.8%	1.8%



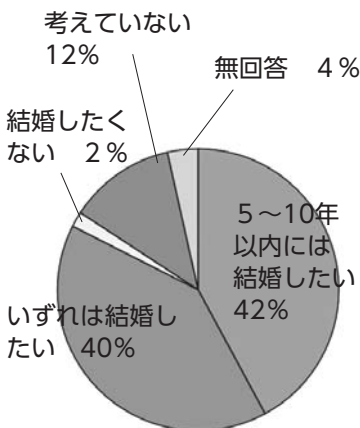
問 今の悩みは何ですか？
 【進路に悩む若者たちは何を求めるか】
 成人者の現在の心境を確認するための「今の悩みは何ですか」の問いに対して、町内在住者と町外在住者では意見が分かれ、町外在住者の多くが学生であることから半数



【町内に定住する人の割合が増加】
 回答者の半数は町内に在住しており、平成18年度に実施したアンケート調査時と比較して6%上昇傾向にあります。それに比例し、会社員・公務員として働いている方が多いことで、町内に定住する方の割合が増えていることが伺えます。



問 あなたのお住まいは？

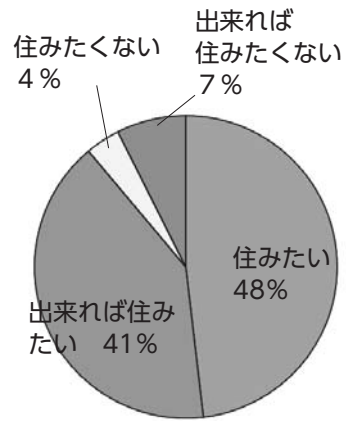


【町内在住・町外在住によって結婚に対する意識の差が…】
 町内・県内在住者の56%が「5~10年以内には結婚したい」と回答し、女性においては91%と早い時期での結婚を望んでいることがわかりました。一方、県外在住者では「いずれは結婚したい」が全体で60%、女性においては64%と結婚に対する意識が低いことがわかります。「仕事・就職」など将来の進路が決まっていないことから結婚までの意識が低くなるのは当然であるものの、大学などの進学により県外に移り住むことで結果的に晩婚化、未婚化が進み、少子化や人口減少の要因となることが推測できます。

問 未婚者に聞きました 将来結婚したいですか？

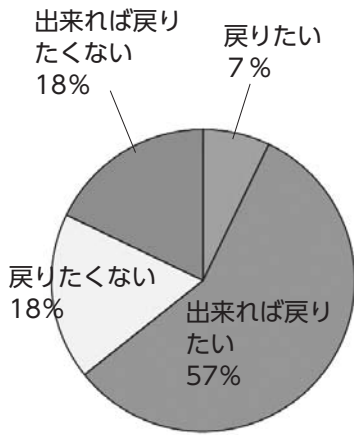
以上が「将来のこと」「仕事や勉強」「就職活動」など進路への悩みが多い一方、町内在住者では「将来のこと」「仕事や勉強のこと」のほかに「お金のこと」「悩みは特にならない」などの意見が増える傾向にあります。

問 町内在住者に聞きました
将来も飯豊町に住みますか？



89%が「住みたい」「できれば住みたい」と回答し、特に女性の60%以上が「住みたい」と回答しています。平成18年度調査では「住みたい」「できれば住みたい」が50%でしたので定住の意識が大きくなっていることがわかります。

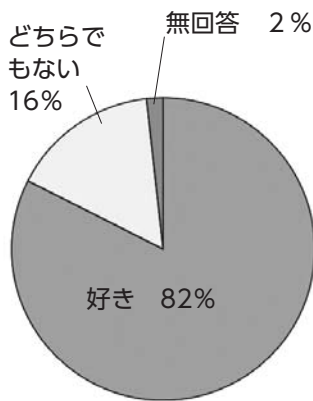
問 町外在住者に聞きました
将来は飯豊町に戻りますか？



町外在住者では、「戻りたい」がわずか7%と少なく、「できれば戻りたい」

が57%、「戻りたくない」「できれば戻りたくない」が36%と個々の事情によるばらついた意識になっていきます。ただし、町外在住者の86%が「飯豊町が好き」と回答していることから、自分の学歴や技術などが生かせる仕事などの環境を整えばUターンをしてくる可能性があると伺えます。平成18年度調査では「戻りたくない」「できれば戻りたくない」が56%でしたので、時代の移り変わりと共に故郷の町への思いは強くなっているのかもしれない。

問 飯豊町が好きですか？

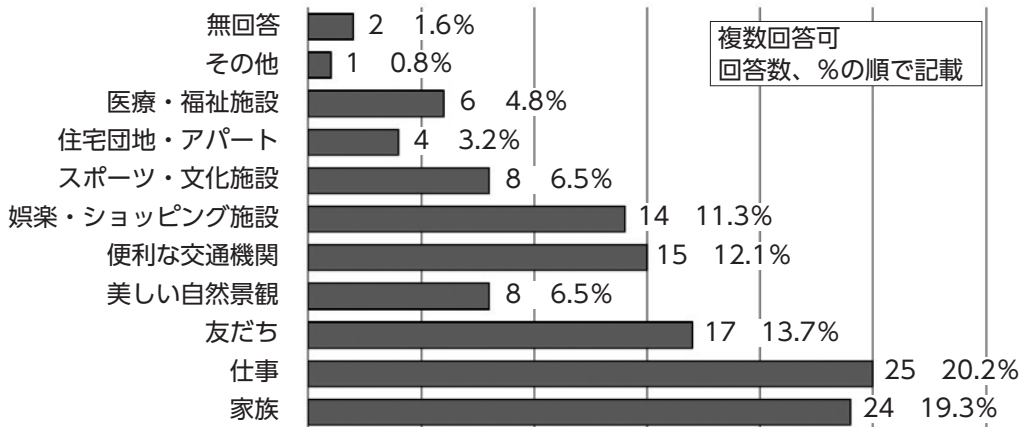


この問いでは、約80%が「好き」と回答していることから町に対しての郷土愛が伺えます。

問 飯豊町に住み続ける(戻る)ために大事な条件・理由は何ですか？

「飯豊町に住み続けたい、戻ってきたい」と思うための条件は「仕事」です。「住み続けたい」「戻ってきたい」という思いの中で成人者の方々が町の環境整備に望む大事な条件としては、

「家族や友達がいること」は必須条件となっておりますが、答えが一番多かったのは「仕事」でした。「便利な交通機関」「娯楽・ショッピング施設」など生活をする上での利便性を望む声もある一方、暮らしの中で感じることでできる「飯豊の美しい自然環境」を望む声も6.5%となっております。



分析結果

アンケート結果を分析すると、飯豊町で家族と共に暮らし、生きていくという意識の割合が、平成18年度の調査と比較して増加傾向にあることがわかりました。調査対象者の方々の傾向なのか不明なもの、内閣府の調査では2011年3月に発生した東日本大震災後に20〜30歳の若年層の生活行動、人生観、幸福度に変化が生まれ、「日々の当たり前の暮らし」や「家族や友達とのつながり」を大切にしたいと考える傾向が増大した結果が出ています。さらには、経済的豊かさが必ずしも幸せになるとは限らないことがさまざまな社会現象の中で表面化しています。

アンケートでの「飯豊町が好き」な理由として「自然が豊か」、「静かで落ち着く」、「家族がいる」、「愛着がある」と回答し、多くの若者たちは町に住み続けたい、戻ってきたいと感じています。生活の糧となる「仕事」は地方だからこそ人手不足の職種があり、更には自分で仕事を作ること可能な環境です。日々の暮らしの大切さを知る家族や友人が暮らし、美しい景観が残る町を次の世代に受け継ぐためにも、家族のことやここに住むことの価値観など、常に言葉に表して語り合ってください。

皆さんの健康づくりを応援します！

～平成29年度飯豊町健康教室のご案内～

健康医療室では平成25年3月に作成した「健康いいで21」に11項目の健康課題について目標と取組を掲げ、地域にお伺いし皆さんの健康づくりのお手伝いをしています。乳幼児健診、総合健診、健診結果説明会、こころの健康相談、地域の健康教室などを行っています。健康医療室には保健師と管理栄養士が常駐しています。健康のことでお困りのことや健康講話の依頼などがありましたら、お気軽にお声掛けください。



健康♡元気いいで町
ポイント5点

「糖尿病になんてならないぞ！」教室 ～楽しみながら糖尿病の予防について学べる教室です～

町の特定健診の結果をみると、HbA1c（血糖値）が6.0%だった方は32.5%でした。（平成27年度法定報告より）HbA1cが6.0%以上になると糖尿病予備軍と言われています。この教室は3年目となり、通算54名の参加者のうち37名の血糖値が改善しました。糖尿病にならないために、楽しみながらご自身の健康について考えてみませんか？

【対象者】 HbA1c（血糖値）が6.0%以上でおおむね75歳までの方

【場所】 健康福祉センター（椋国保診療所となり）

【申込み締切日】 9月25日(月)

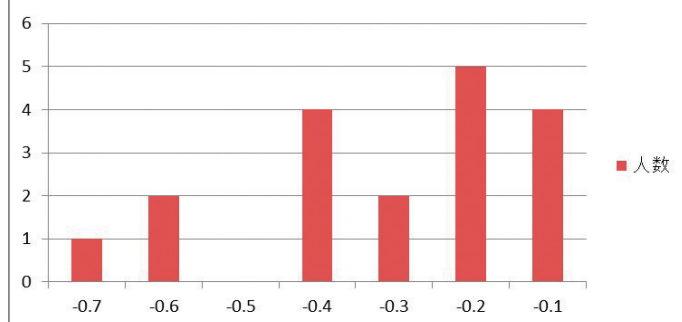
【参加費】 無料

【定員】 20名（申込者数多数の場合は先着順にさせていただきます）



日時	内容
1回目 9月29日(金) 9:30～13:00 ランチ付	・糖尿病の基礎知識を楽しく学ぼう ・オリジナル運動で体をほぐそう ・食事について～実際に食べてみよう！～
2回目 10月20日(金) 9:30～11:30	・運動で血糖値を下げよう！ 講師／鹿俣体育研究所 健康運動指導士 鹿俣由美先生
3回目 11月10日(金) 9:30～11:30	お菓子との上手な付き合い方 ～間食の攻略法を考えよう～
4回目 12月9日(土)	血液検査
5回目 12月26日(火)	個別で結果をお返しいたします

H28参加者のHbA1c(血糖値)が改善した方の変化



参加者のうち血糖値が改善した方18名の血糖値の変化を表しています。血糖値が-0.2%下がった方が最も多く5名でした。

～参加者の声～

- ・糖尿病予防の意識が高まりました。（60代男性）
- ・教室に参加しなければ、好きなだけおやつを食べゴロゴロする生活だったと思います。運動と食事を意識することで、毎日のリズムが保て、健康的な生活を送ることができました。（60代女性）

健康♡元気いいで町

ポイント5点

「減量大作戦！」教室

～自分に合った健康的な減量方法が見つかる教室です～

痩せたいけど痩せられなかった、ダイエットはいつも3日坊主、1人ではなかなか続けられない…こんなお悩みありませんか？適正体重を超えてしまうと、心臓病や脳卒中などの病気にかかるリスクが高くなります。飯豊町の死亡原因の1位が心臓病（18%）3位が脳卒中（14%）です。（平成27年度死亡統計より）この教室は3年目となり、通算26名の参加者のうち19名の方が減量に成功しました。病気の予防のために、そして美しい体を手に入れるために、健康的な減量に挑戦してみませんか？

【対象者】身長と体重のバランスを示すBMIが25以上でおおむね70歳までの方

※BMI = 体重 (kg) ÷ 身長 (m) ÷ 身長 (m) で計算します

【場所】健康福祉センター（椿国保診療所となり）

【申込み締切日】12月11日(月)

【参加費】無料

【定員】20名（申込者数多数の場合は先着順にさせていただきます）



日時	内容
1回目 12月18日(月) 9:30～13:00 ランチ付	・あなたはどのように痩せられない？ ～自分にぴったりの減量のコツを見つけよう～ ・食事を見直そう～実際に食べてみよう！～
2回目 平成30年1月15日(月) 9:30～11:30	・運動で減量～体が喜ぶ！心がリフレッシュ！～ 講師／鹿俣体育研究所 健康運動指導士 鹿俣由美先生
3回目 平成30年2月6日(火) 9:30～11:30	冬に太らないためのポイント
4回目 平成30年3月16日(金)	個人面談と教室のまとめ



【昨年度の参加者の変化】

15名の参加者のうち9名が体重1～4kgの減量に成功しました。
体重のほかにも体脂肪率、腹囲が減っていました。

～参加者の声～

- ・くじけそうになったときに、アドバイスをもらえるので、前向きに取り組むことができました。(60代女性)
- ・今回の減量教室では4kg減量することができました。前に減量したときは、リバウンドしてしまいましたが、教室で学んだことは、これからも自分なりに継続できると思います。(50代女性)

教室では実際に自分に合ったご飯の量を測定して、普段自分が食べている量と比較をしてみます。食改さん手作りの昼食を食べながら、バランスの良い食事について学びます。

【各種教室の

申込・問合せ先】

役場

健康福祉課

健康医療室

☎86-2338

健康♡元気いいで町

ポイント5点

いいでウォーキング

飯豊の大自然の中を楽しみながらウォーキングします。

ウォーキング後に美味しいランチ付です。

どちらか1日でも大歓迎です。

【対象者】30～60分程度のウォーキングができる方

【申込み締切日】それぞれ開催日の1週間前まで



日時	ウォーキングコース	参加費（昼食代）
9月21日(木) 9:30～13:00	中・萩生 方面	1,000円程度
10月11日(水) 9:30～13:00	中津川 方面	1,000円程度

9月2日、天候が心配される中スタートした「いいでめざみの里まつり2017」。午後からは晴天に恵まれ、大勢の来場者がまつりを楽しみました。まつりのスタートを飾ったのは、添川児童センター園児による「ちびっこ獅子」。大勢の観衆が見守る中、愛嬌たっぷりに披露し、会場を和ませました。続いて、町建設組合による親子木工教室、イワナのつかみどり、消防団による防災フェスタ、自衛隊による制服試着や車両展示など、バラエティーに富んだ催事が次々と行われました。

「めざみの里まつり」は、今年で25回を数え、記念事業としてプロレスリングDEWAによるプロレスが4試合行われました。計10名による、ダイナミックでアクロバティックな試合に、子どもからお年寄りまで釘づけ。時には笑いを織り交ぜたパフォーマンスに観衆たちは魅了されました。また、YBCラジオ公開生放送も行われ、生中継される会場の様子がラジオを通して放送されました。WA踊りには25団体1177人の踊り手が参加。そろいの浴衣や趣向を凝らしたコスチュームに身を包み、優雅にあでやかに、そして元気いっぱいいにめざみ音頭と花笠音頭を踊りました。最後は打上花火。さまざまな光の花が、楽しく活気溢れるまつりを締めくくりました。



晴天のもと行われたWA踊り



飯豊中吹奏楽部の演奏



ファミリーコンサート



ナインボット
乗車体験



プロレスリングDEWAによるダイナミックなプロレス



愛嬌たっぷりのちびっこ獅子



友好都市 埼玉県桶川市の「おげちゃん」



心を一つに「ラブリーホームタウン」

いいで “めざみの里”まつり

Side Mezami no Sato Festival



飯豊橋を望む



菟生駅前での自衛隊による給水活動



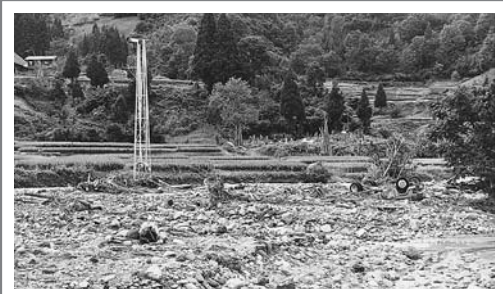
中津川地内の道路崩壊



添川地内の町道飯豊川西線付近



高峰地内から置賜白川を望む



中津川地内 水害後の集落の様子

あの豪雨から50年 -1967.8.28~29- 羽越水害を忘れない

【被害概要】

- 住宅被害：流出20棟、半壊34棟、床上浸水262棟、床下浸水538棟
- 農地被害：1,580ha
- 農林施設被害：206カ所
- 町道橋梁被害：総延長526m
- 道路被害：95カ所

羽越水害発生から今年で50年を迎えました。当時の被害状況を風化させず、災害の教訓として当時を振り返ります。

昭和42年（1967年）8月28日未明、東西に延びる前線は東北地方南部から北陸地方能登半島の北を通り、日本海中部に停滞していた低気圧に達して、梅雨末期の気圧配置となりました。低気圧が東に進むにつれ、前線は北上し、活動が活発になりました。このため、28日早朝から降り出した山形県中南部の雨は、前線の動きにつれ、28日夕刻から29日未明にかけて激しさを増し、飯豊・朝日山系を中心とする西置賜地方では未曾有の集中豪雨となりました。この水害で県内では8名の死者を出したほか、家屋流出・浸水、農地の冠水、道路や橋梁の流出が広範囲に相次ぎました。

飯豊町では、24時間の降雨量が高峰観測所で314mmを記録し、置賜白川の氾濫による住宅の流出、半壊、床上・床下浸水の被害を受けました。

現在では、白川ダムによる洪水調節や河川改修が行われ、町民の安全・安心が確保されました。この出来事を忘れず、次の世代にも語り継ぎ防災意識の高揚に努めたいものです。

風水害に備え万全な体制を！～日頃からの備えを再確認しましょう～

✓チェックポイント①

【風水害に備えた日頃からの備え】

- ☞ 天気予報や気象情報に気を配る
テレビ・ラジオ・新聞の天気予報に注意し天気の変りを知り。
- ☞ 非常食や持ちだすものの準備
非常食は調理の手間がかからないもの。飲料水も準備する。
- ☞ 避難所や避難経路の確認
避難所の場所および経路の確認をして安全に避難する。
- ☞ 風水害に備えて家の周りの点検整備

✓チェックポイント②

【町が発令する情報に注意】

- ☞ 町では、災害の危険性が高まった時に避難情報を発令します
- 避難準備・高齢者等避難開始
高齢者や災害時要援護者など、避難行動に時間を要する人は避難行動を開始
- 避難勧告
互いに助け合いながら避難所に避難
- 避難指示（緊急）
地区民全員が避難所に緊急避難

✓チェックポイント③

【安全に避難するために】

- ☞ 必ず集団で行動する
- ☞ 水が腰の高さになったら無理をせず、高いところで助けを待つ
- ☞ 先導する人は、長い棒などで足を確認しながらゆっくりと歩く
- ☞ 危険時は荷物を捨てて身軽に行動
- ☞ 子どもには浮き輪を持たせ、高齢者や体の不自由な人は背負うなどの介助を行う



わくわくこども園(わ)、つばき保育園(つ)、第一小(一)、第二小(二)、添川小(添)、手ノ子小(手)、飯豊中(中学)

◆第35回ゆり写生大会

◇中部地区公民館長賞

○幼稚園・保育園の部最優秀賞

大谷部結依(わ)

・優秀賞/手塚こはる(わ)

○小学生低学年の部最優秀賞

五十嵐彩矢可(二)

・優秀賞/井上優愛(二)

○小学生高学年の部最優秀賞

高橋琉徠(二)

・優秀賞/石井美咲(千倉小学校)

○中学生の部最優秀賞

熊谷ばたん(中学)

・優秀賞/後藤孝太(中学)

○高校生・大人の部最優秀賞/鈴木葵

・優秀賞/鈴木佳奈

◇ゆり園賞

○幼稚園・保育園の部/長谷川心結(つ)

- 小学生低学年の部/山口瑛久(一)
- 小学生高学年の部/大石夏音(一)
- 中学生の部/手塚捺稀(中学)
- 高校生・大人の部/櫻井清子
- ◇めざみの里賞
- 幼稚園・保育園の部/高橋空真(つ)
- 小学生低学年の部/大谷部陽斗(一)
- 小学生高学年の部/安部悠希(二)

・優秀賞/小山恵莉奈(二)

○中学生の部/関美咲(中学)

○高校生・大人の部/安部早苗

◆おじいちゃん・おばあちゃんへの絵手紙コンテスト

◇最優秀賞

・低学年の部/伊藤陸(添)

・高学年の部/長谷川歩夢(二)

◇優秀賞

・低学年の部/高橋歩夢(一)

後藤葵(同)

・高学年の部/宇山つばき(二)

鈴木優介(手)

◇佳作

・低学年の部/大谷部蒼空(一)、伊藤愛琉(二)、鈴木彩世(同)、舟山由華(添)、新野由佳梨(同)、志田岳翔(手)

・高学年の部/大石夏音(一)、鈴木擁(同)、横山未羽(二)、船山夏楓(同)、後藤和希(添)、竹田瞳彩(手)

◆めざみの里まつり「すこやか川柳」

【優秀作品】

◇1、2年の部/渡部準輝(一)、高橋頼叶(二)、大河原淑(手)

◇3、4年の部/山口寧月(一)、渡部奈南香(同)、菊地真帆(二)

◇5、6年の部/渡部史鵬(一)、樋口莉子(二)、遠藤杏慈(添)

◇中学生の部/高橋芹奈、二瓶菜津子、岩瀬乃耶

◆第59回こども県展

◇県展賞/菅野愛夏(中学)

◇奨励賞/五十嵐亜美(二)、佃千里(同)、岡部千翔(中学)、渡部一尋(同)

◇入選/手塚結人(一)、後藤葵(同) 高橋響(同)、菊地蓮彩(二)、長谷川心暖(同)、五十嵐彩矢可(同) 船山優希(同)、大富一郎(同)、船山夏楓(同)、田制優良(同)、横沢遥彦(添)、佐藤惟央里(手)、鈴木日向多(同)、田中史奈(同)、横山光(中学)

◆第39回未来の科学の夢絵画展

◇奨励賞/後藤孝太(中学)

◆平成29年度県民スポーツフェスティバル少年少女スポーツ交流大会 長井地区予選会

③西部わかさバレーボールスポーツ少年団(県大会出場)

※敬称略

第59回こども県展

最高賞の「県展賞」受賞



第59回県こども絵画展(こども県展)の入賞・入選作789点が決まり、応募総数1万3969点の中から、最高賞の県展賞(各学年1人・計12点)に飯豊中1年の菅野愛夏さん(中)が選ばれました。菅野さんは身近な風景を題材に水彩で描き、「顧問の先生にご指導いただき、丁寧に描きました。受賞できてうれしかったです」と喜びを語りました。



題名「山里の春」

追悼



前町長 齋藤正三郎さん逝去

誠実な人柄で

町の発展のために日夜尽力

飯豊町長などを歴任された齋藤正三郎さん(椿)が、8月30日午前6時45分に逝去されました。享年79歳でした。

齋藤さんは、平成8年に町助役に就任。平成12年11月から平成20年までの2期8年間、町長を務められました。在任中は、何事にも真摯に向き合う実直な人柄で、住民の幸福を追求し、町の発展のために日夜尽力されました。

葬儀は9月5日に行われ、後藤町長をはじめ町内外から多くの方が参列し、齋藤さんの業績と人柄をしのびながら冥福を祈りました。

みんなで進めよう！介護予防！

地域版

いきいき100歳体操

取り組んでいます！

高峰地区協議会ゆい部会では、高峰地区全体で、「いきいき100歳体操」を行っています。

毎週公民館に集まり、体操を行ったあと、脳トレやゲームのほか、さまざまな講師を呼んでの講座や月1回程度の会食も行いながら活発に活動しています。

地区が広いこともあり、集会所まで自分で通うことが大変な方には、タクシー代を一部助成し参加を促しています。

また、体操に使う重りは、片方0.5kgと1kgの2種類を協議会で購入、参加者の皆さんは自分の体力に合った重りを使い体操しています。

参加者の皆さんに感想を聞きました。



高峰地区協議会ゆい部会

代表 寒河江勝さん
参加者 20名
開始日 平成28年6月9日
会場 高峰多目的集会所
実施日 毎週木曜日 9:30~



【参加者の感想】

- ・家ではなかなか動かないので、毎週体操に参加することで気持ちに張り合いができるし、集まるのが楽しみだ。
- ・体操をすることで、体が軽くなった感じがする。
- ・体操では普段動かさないとこも動かすので、足腰が丈夫になった気がする。続けると腰も曲がらないのでは。

【いきいき100歳体操を始めましょう！】

いきいき100歳体操のことを詳しく知りたいという集落や団体には、町職員がお伺いして体操の説明をさせていただきますので、お気軽にお問い合わせください。

町民川柳



お題／「風」または自由題

- ・道端に 秋を見つけて 歩み止め 手ノ子 川崎 喜美
- ・暑いでしよと 麦わら帽子 孫にかざし 萩生 伊藤 ツギ
- ・ミサイルなど どこ吹く風 雨蛙 黒沢 金子 正昭
- ・早い朝 野菜畑を 見て歩く 手ノ子 高橋 テイ
- ・早咲きの コスモス揺らす 宵の風 萩生 宇津木 ちよ
- ・牛歩でも 真の笑顔に 福やどる 手ノ子 竹田 カツ
- ・千の風 まだまだ早い ストレッチ 椿 加藤 秀夫
- ・勝負手に はり手という手が あったかな 匿名
- ・風に聞く 旧友の話題 我も亦^{また} 萩生 後藤 やす
- ・手を繋ぐ 歩幅合わせる 介護道 手ノ子 中村 文子
- ・秋風に 寄せては返す 稲穂波 添川 二瓶 モト
- ・何もかも 忘れて話す 友と友 萩生 長岡 きぬ
- ・夏野菜 産地へわずか 徒歩一分 添川 ニヤン子(雅号)
- ・盆すぎし 秋風が吹く 寂しいね 萩生 後藤 カコ(雅号)
- ・飯豊球 日本一へと 十六の夏 中 大谷部 ハル
- ・百合の香が 西風に乘って 我が家にも 萩生 樋口 忠夫
- ・歳もとり 人に迷惑 かけぬよに 手ノ子 齋藤 次子
- ・あさがおに 風かおる さびしさに 手ノ子 横山 秋子

◆作品を募集しています。毎号先着18名(1人1作品)を掲載します

◆お題／「葉」または自由題

◆提出方法／掲載号の前月の第4木曜日までに、未発表の自作の川柳と住所、電話番号、氏名(または雅号)を明記のうえ、はがきまたはFAXで提出

◆提出・問合せ先／役場総務企画課情報防災室 ☎8710522 FAX7213827

まちかどニュースは、皆さんの広場です。
地域のできごとやご意見などお気軽にお寄せください。
役場総務企画課情報防災室まで（直通☎87-0522）



いいで子ども大学

お姉さん先生教えて

8月7～9日に、町教育委員会が米沢栄養大・米沢女子短大と連携して「いいで子ども大学」を開講しました。小学3～6年生の35名が参加して、初日は大学で学生たちが先生役となり、生クリームに水を入れて振って分離させ、バターづくりなどを体験。出来上がりは、ラスクやクラッカーに塗って味を楽しみました。2日目はxEV飯豊研究センターでナインボット試乗やクモ型ロボットの操作、3日目はあ～すで読み聞かせなどを楽しみました。



町営学習教室「いいで希望塾」開塾

将来の希望に向かって



8月6日、あ～すで、中学生を対象とする「いいで希望塾」が開塾し、1年生から3年生までの74名が入塾しました。同塾は、町の将来を担う人材を育成する町営の学習塾です。科目は英語と数学で、授業回数は各学年とも3月までに20回行われます。指導者は昨年度と同じ「英智学館」の講師陣。

開塾式では3年生の五十嵐柚衣さんと2年生の佐原芽依さんが、塾生を代表して決意を語りました。

「米ペース」で交通安全キャンペーン

「米ペース」で気を付けて



8月10日、めざみの里観光物産館駐車場で、帰省者に対する「米ペース」で交通安全キャンペーンが行われました。町交通安全母の会の会員ら約40名が、米に掛け「マイペースで運転して」と思いを込めた町内産の米2合と梅干やガムなどを、国道113号から誘導されたドライバーに配りました。受け取ったドライバーは「お土産ができてうれしい」などと突然のプレゼントに喜んでいました。



中区協議会が中村夏祭り備品を整備

区民相互の親睦と地域の発展のために

中区協議会では、宝くじの受託事業収入を財源としたコミュニティ助成事業を活用し、中村夏祭りで使用されるオールアルミ製やぐらセットを整備しました。かつて実施されていた地区の盆踊りを「中村夏祭り」として復活させ、今回で6回目を数えます。8月20日に開催された祭り当日は、帰省する親族も含め、地域住民が一堂に会し、交流を深めました。備品の整備は地区役員の負担軽減にも繋がり、活力あるコミュニティ活動に一層弾みがつきました。

中部地区子ども防災訓練

災害を想定し体験学習



8月26日から1泊2日で、中部地区公民館で「子ども防災訓練」が行われました。災害時の備えとして非難所での集団生活などを体験してもらおうと、地区の子ども育成会連絡協議会が企画し、今回で2回目。自衛隊米沢地域事務所の協力を得て実施しました。非難所などで使用できる「新聞紙スリッパ」は、簡単な折り方ですぐに覚えることができ、「うちの人にも教えてあげたい」との声が聞かれました。

第29回添川温泉ふるさと祭り

踊って、地域から元気発信！



8月14日、しらさぎ荘前広場を会場に「第29回添川温泉ふるさと祭り」が開催されました。メインの盆踊り大会では、浴衣や法被に身を包んだ踊り子が華やかな円を描く中、昭和地区や大旦・下川原部落の子どもたちが映画のキャラクターに扮し注目を集めていました。そのほか、魚のつかみどりなどが行われ、多くの来場者でにぎわい、思い思いに夏祭りを楽しんでいました。



第7回おじいちゃん・おばあちゃんへの
絵手紙コンテスト審査委員会（あ～す）



中部地区オープンルーム
（中部地区公民館）



手ノ子地区経営体育成基盤整備
事業安全祈願祭（手ノ子地区）

直伝おふくろの味

母から受け継いだ伝統の味
ミズの白あえ

【材料】

◇ミズ	300	300
◇木綿豆腐	300	300
◇ニンジン	50	50
◇キクラゲ	30	30
◇クルミ	50	50
◇卵	1個	1個
◇砂糖	大さじ6	大さじ6
◇塩	少々	少々

【作り方】

- 1 木綿豆腐は水切りするためにキッチンペーパーで包み、深皿に入れて電子レンジで5分ほど加熱する。軽くほぐして粗熱をとる。
- 2 ミズは2cmの長さ切る。ニンジンは2cmの長さの細切りにする。キクラゲは水で戻しておく。材料を塩ゆでして冷水にとり、ザルにあげて水を切る。
- 3 卵は固ゆでにして黄身と白身に分け、こし器や金ざるで裏ごしする。
- 4 フードプロセッサーに、クルミ、木綿豆腐、砂糖、塩の順でかけ、なめらかなクリーム状にする。
- 5 食べる直前に、②と④をあえる。最後に、③をのせたら出来上がり。

やさしい味で、懐かしさに浸れる一品です。



小白川地区
食生活改善推進員
五十嵐絹子さん

今回紹介する料理は、今は亡き私の母から受け継いだ一品です。昔、山菜のミズはお盆が収穫の盛りで、採ったミズを塩蔵しておき、冬に塩出しして食べていました。

調理のポイントは、豆腐をしっかりと水切りすることです。そして、あえ衣を作る際にフードプロセッサーを使うと、短時間でなめらかなクリーム状のあえ衣が出来上がり、すり鉢を使うと豆腐の食感が残ります。好みで使い分けしてください。また、水っぽくならないように、食べる直前にあえることをおすすめします。クルミやゴマを加えることで味に深みが増し、より本格的な味に仕上げたい時は、糸コンニャクやキクラゲをしょうゆと砂糖で乾煎りするとよいでしょう。

お年寄りの方は好きな一品だと思います。ぜひ作ってみてください。



こどもみらい館の予定表
(9月・10月の日程) 会場/○印は各施設

- 9月29日(金) 10:00~こども園幼児部の見学と説明会○
 10月4日(水) 10:30~おはなし広場
 5日(木) 10:00~4歳児リトミック
 6日(金) 10:00~手ノ子幼稚園の見学と説明会○
 11日(水) 10:30~あそびの広場
 12日(木) 10:00~3歳児リトミック
 13日(金) 10:00~添川児童センターの見学と説明会○
 20日(金) 10:30~運動会ごっこ
 24日(火) 10:15~栄養士さん指導
 25日(水) 10:30~かんがるー広場
 27日(金) 10:00~タッチケア

episode

子育て応援
談
kosodate
ouendan

「子どもの成長は一瞬」

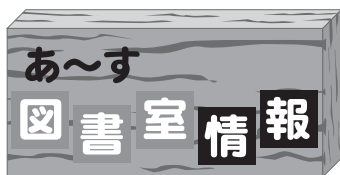
椿のSさんより

私は、考えるよりもまず行動してみるタイプ。娘にもそうあってほしいと願うあまり、娘がおとなしすぎるのではないかと悩むこともありました。

娘が幼稚園年中の頃、保育園の運動会で玉入れがありました。親としては、籠に見事に玉を入れるわが子を見たいと思っていましたが、娘はみんなの後ろについて、まったく違う方向へ玉を投げていました。その姿を見た祖母は「あの子はマイペースだね。楽しそうにやってる!」と言いました。その言葉を聞き、私はハッとしました。今まで自分の理想のわが子を見ることばかり期待していました。振り返れば前年の運動会では、開会式から泣きっぱなしで競技にならなかったことを思い出したのです。子どもの成長を見逃さず、これからも温かく見守りたいと感じた出来事でした。

●こどもみらい館 ☎72-3336

開館日/火曜日から土曜日 休館日/月曜日、日曜日、祝祭日
 利用時間/8:30~12:00、13:00~17:00



今月の
おすすめ図書



児童図書

キワさんのたまご

宇佐美 牧子/作、藤原 ヒロコ/絵
 ポプラ社

養鶏を営む、キワさんという女性と出会ったサトシ。「まぼろしのたまご」の存在を知り、手にいれようとするが…。さわやかな感動を届ける、少年の成長物語。



児童図書

とりこしふくろう

滑川 まい/著 白泉社

心配性のふくろうじいちゃんのもとに、ある晩、一羽のひよこがやってきました。じいちゃんひよこのために、いろいろと準備をしますが…。心にちいさな灯りをともし、やさしいおはなし。

一般図書

ゴースト

中島 京子/著 朝日新聞出版

うっそうとした原宿の館に出没する女の子、20世紀を生き抜いたマシン、おじいちゃんの繰り返す謎の言葉、廃墟と化した台湾人留学生寮…。温かいユーモアに包まれた7つの幽霊連作集。

一般図書

毎日のごはんは、これでいい

牛尾 理恵ほか/著 主婦の友社編

料理上手でないと、自分を責めるのはもうやめよう。時間がなくても、子育てに追われていても、大丈夫。7人の料理家が飾らない「プライベートの食生活」を語る。無理しないがんばらない、楽しく料理を作るヒントが満載。

●開館時間 午前9時~午後7時(4月~9月)

●休館日 毎週月曜日・祝日

●問合せ先 町民総合センターあ〜す図書室 ☎72-3111

飯豊遺産

いいで・ヘリテイジ

18

—岩倉神社と仁王像②—

前回お話したように岩倉神社の仁王門には仁王像が祭られています。この像は飯豊町の指定文化財です。向かって右側が口を開いて怒りを表している阿像。左側が口を閉ざして怒りを秘めている吽像です。一般的には仁王様と呼ばれます。仁王様の役割はお寺の領域を守ること。そのため筋骨隆々で、ひげ、すね毛、胸毛、腹毛、わき毛が生えた力強い姿をしています。全高約240cmの巨像で、本体はカツラ材の寄せ木造り。天衣はスギ材でできています。内側をくりぬく加工がない単純な作りで、地元の仏像師、もしくは大工の作だと考えられています。また科学分析の結果、江戸時代後期に作られたことが分かりました。江戸時代後期は飯豊山信仰が盛んになり、飯豊山の山頂をめざす道者が増える時期です。仁王様は足を丈夫にしてくれる仏様でもあります。おそらく飯豊山に登る道者たちが、登山の無事を祈るため

に、この仁王像が祭られたのではないのでしょうか。かつて、この仁王門には足が丈夫になるように、たくさんのわらじが奉納されていたそうです。

近年、この岩倉神社の仁王様は傷みが激しく、部材の欠損・変形がみられることから大規模な修復が求められていました。



吽像

阿像

問合せ先／社会教育課生涯学習振興室 ☎72-3111

連載 随想

町長の息づき

94

後藤 幸平

「魂の演奏」
知らなければよかった。なまじつか知ってしまったために苦勞する結果となる。そんなことがあるものだ。人間の本性は褒められたものではないものを持ち合わせている。分かっているはずなのに思いもかけない相手の胸の内を知ってがっかりしてしまうことが少なくない。歳を取りいろうんな場面や経験を積むと、徐々にしわが深くなって顔つきが険しくなる。

そして、かたくなに意地を張り本心とはいささか異なる言動で世間を渡り歩くことを覚えてしまう。自分もそんなときがある。しかしやっぱり、飾らない普段着の自分を大切にしたいと思う。

それでも前期高齢者の仲間入りをしたわが腕の表面をじっと見つめたときや、鏡に向かって白髪の頭にくしを入れるとき、気が付かない間に進行している身体の変化に驚いたりする。いやこのまま老け込んではいけない、これからは本物の人生、都合な事実にも正面から向き合うのだ。現実を知ってなお、みずみずしい感性と情熱を保ち、ゆたかな想像

力と機敏な行動力で、若々しく生き抜いて見せると、部屋の窓を大きく開けて胸いっぱい朝の空気を吸った。

「魂の演奏」と注目のバイオリニスト若林暢さんのことがNHKの朝のニュースで紹介された。「音楽は悲しみから生まれた」と独り言のように言っていた。つらいとき、悲しいとき人間は莫大なエネルギーを生む。そうして絞り出したものに本当の美しさがつまっていることがある」と彼女に師事した演奏家が話していた。実は若林さんは去年五十八歳の若さで病に倒れ今はもういない。

音楽のまちづくりを進める飯豊町である。ゆとりあるなかに音楽が生まれるのではなく、厳しい悲しみのなかにこそ音楽が生まれるのであれば、まちづくりの方針にもまた新しい視点と展開があるのではないかな。厳しい現実を目を覆うのではなく現実を直視し知り尽くしてこそ開ける道があるということである。

ぜひ、早世したバイオリニスト若林暢さんの「魂の演奏」を聴いてみたいと思う。

Karte ⑦

健康福祉課からの健康コラム

health column

健康に関する身近なテーマを2つ取り上げて、皆さんの健康づくりを応援します。

今月の
テーマ

- ・ 9月は「がん征圧月間」
- ・ 体幹エクササイズ



◆ 9月はがん征圧月間です

がん（悪性新生物）は、昭和56年から現在までわが国の死亡原因の第1位です。日本人の2人に1人ががんになり、3人に1人ががんで亡くなるといわれています。若くても、これまで病気ひとつしただけでなく、がんは縁遠いものではなく、身近な病気だといえます。

がんによる死亡者数が多い体の部位は男性は肺、胃、大腸、肝臓、膵臓の順で、女性は大腸、肺、胃、膵臓、乳房の順となっています。男女ともに50歳代からがんにかかる率が高くなってきます。がん予防には、禁煙、アルコールの適量を守ること、減塩、野菜を多く取ること、バランスの取れた食事、運動の継続が有効といわれているので、生活に取り入れることが大切です。

◆ 必ずがん検診を受けましょう！

できるだけ早い段階でがんを発見するためには、定期的ながん検診を受診することが最も有効な手段とされています。町のがん検診として、胃・大腸・呼吸器（肺）・前立腺・乳がん検診を実施しており、町の総合健診や人間ドックにて受けることができます。なお、大腸がん検診、乳がん検診、子宮

頸がん検診については、対象年齢の方に無料クーポン券を配布しています。

また、がん検診で精密検査が必要になった方は、早めに医療機関で受診することが大切です。

◆ 若い世代に増えている子宮頸がん

子宮頸がんは20〜30歳代に増えているため、妊娠・出産を迎える年代の女性や幼い子どもを持つ母親にとっては深刻な問題です。子宮頸がんは、初期には症状がほとんどなく、自覚症状が現れる頃には病状が進行していることが少なくありません。女性は、家事や育児に追われ、「今は元気だから」「検診に行く暇がないから」と、つい自分のことを後回しにしがちですが、検診を受けて早い段階で病気を見つけ、治療することで、妊娠・出産が可能な場合もあります。そこで町では、平日なかなか検診に行くことができない方や、より多くの方が子宮頸がん検診を受けられるように、20〜34歳の方を優先的に「子宮頸がん土曜日検診」を実施します。

（日時）12月2日（木）・16日（日）
（受付時間）13時15分〜13時30分
（会場）南陽検診センター
※必ず町健康福祉課に申し込みを
してください

体幹エクササイズ（パート⑥）

◆ レックツイスト

腹斜筋と腹直筋に効果的なエクササイズです。

脚の重みを使って強度を上げます。
①あおむけで横になり軽く両手を広げる。両足を真つすぐ上げる。



②①の姿勢から左右にゆっくり脚を下ろしていく。

この時、体がねじれて背中や肩が浮かないように注意する。

左右で一回とし、回数は5回を目安に、慣れてきたら徐々に増やしていきましょう。



※腰に痛みのある方は様子を見ながら無理せず行うようにしましょう。
※呼吸は止めない事。脚を下ろすときは息を吐きながら、上げるときは息を吸いながら行うことを意識していきましょう。

飯豊町役場

電話 0238-72-2111
FAX 72-3827
ホームページ www.town.iide.yamagata.jp
Eメール iide-info@town.iide.yamagata.jp



「あ～す」	☎72-3111	社会福祉協議会	☎72-3353	東部地区公民館	☎74-2447
町健康福祉課	☎86-2233	ひめさゆり荘	☎74-2011	西部地区公民館	☎75-2111
介護老人保健施設	☎86-2117	スポーツセンター	☎72-3086	中津川地区公民館	☎77-2020
国民健康保険診療所	☎72-2300	中部地区公民館	☎72-2126	飯豊駐在所	☎72-2245
附属中津川診療所	☎77-2330	白樺地区公民館	☎72-2242	中津川駐在所	☎77-2110

きのこ食中毒にご注意ください

山形県は平成24年からきのこ食中毒の発生件数が全国で一番多い県となっています。特に、ツキヨタケによる食中毒が多く発生しています。

◆ツキヨタケの見分け方/石づき(きのこの柄)を縦に裂くと、芯の部分に黒っぽいシミが見られます。シミが分かりにくいものがありますので、注意してください。シイタケ、ムキタケ、ヒラタケとよく間違われます。



◆問合せ先/置賜総合支庁生活衛生課 ☎0238-22-3740

秋の交通安全県民運動 (9月21日～30日)

日没が早まる秋冬は夕暮れから夜間の交通事故が多くなります。交通安全は家庭から。安全な町を創りましょう。

◆運動の重点

- ①子どもと高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
 - ②夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
 - ③全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
 - ④飲酒運転の根絶
 - ⑤運転者の基本ルール遵守徹底
- ※意識して歩行者、自転車を守りましょう

◆問合せ先/役場住民税務課生活環境室 ☎87-0514

町民登山のお知らせ (長井市熊野山)

- ◆日時/10月1日(日)9:00～14:00
※荒天により中止の場合は当日6:30に判断し参加者に連絡します
- ◆集合場所/道照寺平スキー場に各自で9:00まで集合してください
- ◆コース/長井市道照寺平スキー場～熊野山
- ◆対象者/小学4年生以上
- ◆参加費/大人1,000円、子ども(中学生以下)500円
- ◆その他/服装や持ち物は要問合せ
- ◆申込期限/9月22日(金)
- ◆申込・問合せ先/町社会教育課生涯学習振興室 ☎72-3111

野生鳥獣の捕獲には許可が必要です

ハクビシンやタヌキなど野生鳥獣による農作物や生活環境への被害が発生しています。

むやみに野生鳥獣を捕獲することは原則できません。一定の目的や要件を満たす場合は、許可を受けて捕獲することができます。

許可を得ず捕獲した場合、罰則が科せられる場合がありますので、ご注意ください。

なお、捕獲しようとする鳥獣の種類や方法などにより手続きが異なりますので、詳しくはご相談ください。

◆罰則が科せられる行為

- 狩猟鳥獣以外の鳥獣の捕獲
- 狩猟期間外における狩猟鳥獣の捕獲 など

◆問合せ先/役場農林振興課農林整備室 ☎87-0526
置賜総合支庁環境課 ☎0238-26-6035

除雪機械オペレーター募集

- ◆募集人数/2名
 - ◆受付期間/9月25日(月)～10月2日(月) 9:00～17:00 ※土日を除く
 - ◆業務内容/公共施設や高齢者宅などの宅道除雪ほか
 - ◆資格要件/大型特殊自動車免許を取得し、かつ車両系建設機械運転技能講習(整地・運搬・積み込み用および掘削用)を修了した方
 - ◆決定方法/書類選考。必要に応じて面接
 - ◆雇用期間 12月1日～平成30年3月31日
 - ◆勤務条件
 - 賃金/日額11,200円
 - ※町の規定により通勤手当を別途支給
 - 勤務時間/8:30～17:00
 - 休日/原則土・日曜、祝日、年末年始
 - ※天候などの状況に応じて、時間外・休日に勤務する場合があります
 - その他/社会保険・雇用保険に加入
 - ◆申込方法/申込書に必要事項を記入し、運転免許証の写しと車両系建設機械運転技能講習修了証の写しを添えて提出してください。申込書は建設室窓口または町ホームページから取得できます
 - ◆申込・問合せ先 役場地域整備課建設室 ☎87-0516
- おきたま病院健康まつり2017 & 救急フォーラム置賜2017
- ◆日時/9月23日(土)13:00～16:30
 - ◆場所/公立置賜総合病院
 - ◆内容/無料健康チェック、ドクターヘリもやってくる「はたらくくるま大集合」など。入場無料
 - ◆問合せ先/置賜広域病院企業団総務企画課 ☎0238-46-5000

戸籍の窓

(8月届け出分)

お誕生おめでとうございます

住所	氏名	ご両親
椿 土田	鈴 くん	(彩 慎 香)
萩生 島	貫 汰 くん	(直 幸 香 織)
添川 伊藤	光 輝 くん	(友 洋 知 佳 子)
手ノ子竹 田	伎奈莉ちゃん	(悠 恵)

心からおくやみ申し上げます

住所	氏名	年齢
高峰 西高峰	大 堀 久 代さん	59
松原 松原	田 制 寛 一さん	94
添川 下町	井 上 今朝次さん	91
萩生 町上	後 藤 登美子さん	86
岩倉	高 橋 力 さん	85
手ノ子 萩	高 橋 タ ケさん	92
添川	小 椋 ふみよさん	88
中	中 西 須 藤 チ ンさん	85
黒沢 旭	手 塚 省 三さん	94
椿 財津堂	齋 藤 行 雄さん	92
椿 椿第一	長谷川 正 芳さん	70
椿 坂ノ下	齋 藤 正三郎さん	79

※この欄に掲載を望まない場合は届出の際にお申し出てください。

人の動き

8月分 () 内は対前月比				
世帯数	2,377(2)	転入	9	
人	男	3,571(-10)	転出	19
	女	3,735(-6)	出生	5
計	7,306(-16)	死亡	10	

毎月「町長の見て歩き」を執筆していただく。会議や出張で多忙を極める中、随想をおよそ850文字にまとめる。広報の担当になって初めて、広報の担当になつて初めて、町長室で頭を抱えながら執筆されている姿を目にした。締め切り間際まで頭をひねりにひねる。担当としては、ギリギリではなく早めに原稿をいただきたいところである。校正に入っても、思いが伝わるだろうか、構成はおかしくないだろうかと不安が口に出る。担当が「大丈夫です」と申し上げてもその不安は尽きない。さて、この編集後記、うまく書いているだろうか。(ともあき)



県営住宅(飯豊アパート) 入居者募集

- ◆詳細は問い合わせください。
- ◆県営住宅/飯豊アパート(萩生3893-3)
- ◇募集戸数/2戸
- ◇間取り/6畳+6畳+4.5畳+DK
- ◇家賃/14,900円~29,300円
- ◇募集期間/10月6日(金)~13日(金)
- ◇入居可能時期/12月上旬
- ◆申込先/置賜総合支庁西置賜地域振興局1階総合案内窓口(長井市) ☎87-0516

◆問合せ先/県営住宅指定管理者(株)西王不動産置賜事務所 ☎0238-24-2332

危険物取扱者・消防設備士の免状をお持ちの方へ

危険物取扱者・消防設備士の義務として、消防法令では、免状交付の日から10年以内ごとに写真の書き換えをしなければならぬ規定となっています。

まだ写真の書き換えをされていない方は、速やかに手続きを行ってください。

◆問合せ先/西置賜行政組合消防本部 ☎88-3102
消防署飯豊分署 ☎72-2222

雪囲い講習会のご案内

初心者の方大歓迎。参加費無料。

- ◆期間/10月5日(木)~6日(金)
- ◆時間/9:00~15:00
- ◆会場/長井市あやめ公園内ほか
- ◆内容/実技講習および安全講習
- ◆持ち物/縄切りはさみなど
- ◆対象年齢/おおむね60歳以上
- ◆申込締切/9月29日(金)まで
- ◆申込・問合せ先/公益社団法人長井・西置賜地域シルバー人材センター ☎84-4535

山形県少年の主張大会

- ◆日時/9月23日(土) 開会13:00
- ◆場所/山形テルサ3階「アプローズ」(山形市双葉町1-2-3)
- ◆出場者/県内各地区ブロックの中学生代表15名
- ◆問合せ先/(公社)山形県防犯協会連合会 ☎023-624-3800

コロニー希望が丘祭

- ◆日時/10月7日(土)9:50~15:30
- ◆場所/コロニー希望が丘(川西町)
- ◆内容/小松豊年獅子踊、花音・アニバーサリーバンドによるコンサート、乗馬体験など
- ◆問合せ先/コロニー希望が丘ひめゆり寮 ☎0238-46-3102

「障がいのある方のための職業訓練」受講者募集

- ◆詳細は問合せください。
- ◆概要/事業所内での実践コース(内陸各地)
- ◆主な訓練コース/事務、製造、商品陳列、品出し、清掃、介護補助、農業など
- ◆受講対象者/障がいのある方で就職したい方
- ◆受講料/無料(保険代などは自己負担)
- ◆募集期間/随時
- ◆問合せ先/県立山形職業能力開発専門校能力開発支援課 ☎023-644-9227

やまがた健康フェア2017

- ◆日時
9月30日(土)10:00~17:00
10月1日(日)10:00~16:00
- ◆会場/山形国際交流プラザ(山形ビッグウィング)
(山形市平久保100番地)
- ◆内容/TRFメンバーSAM氏によるトークショーおよび健康ダンス、やまがた健康づくり大賞表彰式など
- ◆入場料/無料
- ◆問合せ先/やまがた健康フェア2017実行委員会事務局・富谷 ☎023-630-2919

第4回 心の古里いいでフォトコンテスト

テーマ：あの人に送りたい一枚～いいで町～

特別賞 「神への路」



ISO800 1/5秒 F3.5

佐藤秀明審査員の講評

この写真を見て、飯豊の被写体の豊富さに感心しました。毎度入選を果たしているこの作者としては凡庸な写真かもしれませんが、灯台下暗しといいましょうか良い場所を見せてもらいました。今後も新しい被写体の発掘を願います。

審査員 佐藤 秀明 氏

日本大学芸術学部写真学科卒業後、世界中の辺境を旅し、自然と人間、文化を独自の視野で撮り続けておられます。

⑤

Series

掲載順について
上位の作品から順に掲載します

受賞のよろこび

この度は賞を頂きありがとうございます。「つばき雪あかりの路」での撮影です。参道を照らす灯かりは幻想的で、おごそかさがありました。このような情景を作って頂いた椿地区の皆さんに感謝です。

齋藤 徹 さん（松原）

撮影地 椿地内